



2024年6月期 決算説明会資料

株式会社インテリジェント ウェイブ

2024年8月9日

2024年6月期 業績と成果

2025年6月期 業績予想

参考資料

2024年6月期 業績サマリー

前期比は、決済のシステム開発、クラウドサービス、セキュリティが伸長して増収増益となり、売上、利益ともに過去最高となった。期初計画に対しては、売上、利益ともにあと一步届かず。既存分野は期初計画を上回ったが、新領域ビジネスへの売上が積み上がらなかった

単位：百万円

	23年6月期実績		24年6月期実績		増減	前期比	期初計画
	金額	売上比	金額	売上比			
売上高	13,374	-	14,518	-	+1,144	+8.6%	15,000
売上総利益	4,269	31.9%	4,707	32.4%	+438	+10.3%	-
販売管理費	2,713	20.3%	2,677	18.4%	△36	△1.3%	-
営業利益	1,556	11.6%	2,030	14.0%	+474	+30.5%	2,250
経常利益	1,603	12.0%	2,072	14.3%	+469	+29.3%	2,290
当期純利益	1,165	8.7%	1,420	9.8%	+255	+21.9%	1,590
受注高	14,785	-	20,128	-	+5,343	+36.1%	
受注残高	10,974	-	16,584	-	+5,610	+51.1%	

2024年6月期 製品カテゴリ別売上高

「決済・金融」のシステム開発、クラウドサービス、セキュリティの売上高は前期比で大幅に拡大。
他社製品は、前期にFEPシステム更改に伴う大型ハードウェア販売があったため減少

単位：百万円

	23年6月期 実績	24年6月期 実績	増減	前期比
売上高	13,374	14,518	+1,144	+8.6%
決済・金融	10,408	10,455	+47	+0.5%
システム開発	6,015	7,009	+994	+16.5%
保守	1,638	1,630	△8	△0.5%
自社製品・サービス	505	386	△119	△23.6%
他社製品（ハードウェア等）	2,249	1,428	△821	△36.5%
クラウドサービス	1,867	2,504	+637	+34.1%
セキュリティ	1,098	1,558	+460	+41.9%

* FEP（Front-End Processor）システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

2024年6月期 事業領域別売上高

決済分野の拡大領域である「決済システム等」は、大手クレジットカード会社向けアクワイアリングシステム案件などにより増加。「FEP・不正検知」は、前期に大型ハードウェア販売があったため減少。セキュリティは、今期は暗号鍵管理システム（HSM）、ID管理ソリューションなどの販売が貢献し増加

単位：百万円

	23年6月期 実績	24年6月期 実績	増減	前期比
売上高	13,374	14,518	+1,144	+8.6%
決済・金融	10,408	10,455	+47	+0.5%
FEP・不正検知	6,787	5,673	△1,114	△16.4%
決済システム等	2,747	3,973	+1,226	+44.6%
金融・その他	873	808	△65	△7.4%
クラウドサービス	1,867	2,504	+637	+34.1%
セキュリティ	1,098	1,558	+460	+41.9%

* FEP（Front-End Processor）システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

2024年6月期 顧客別売上高

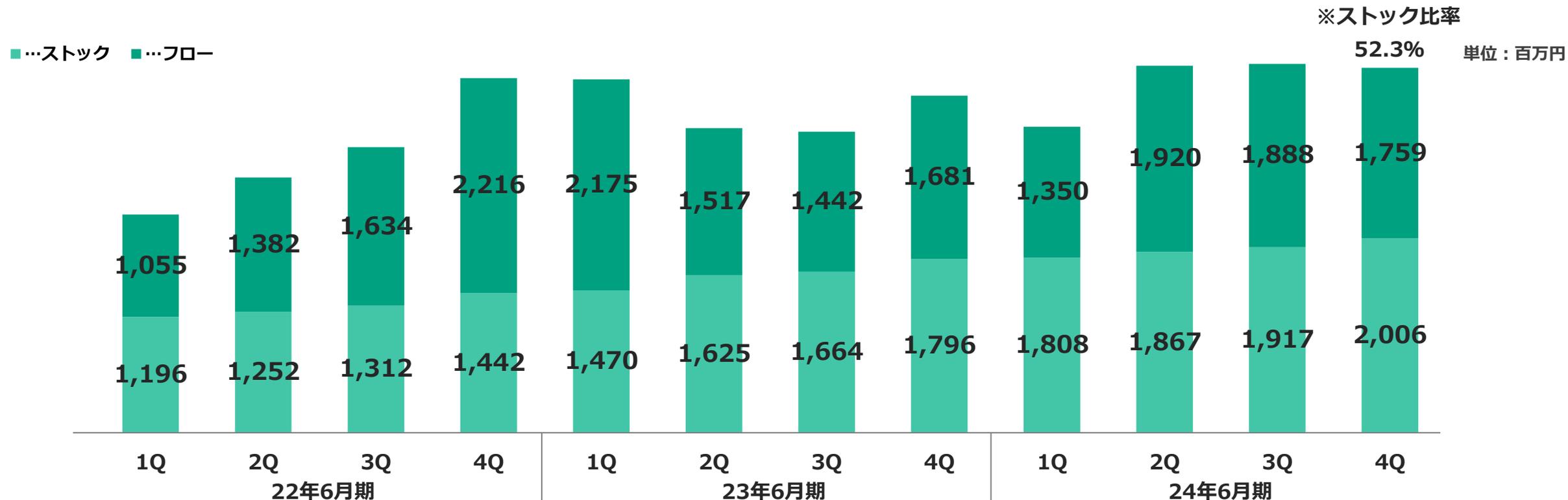
「DNP」は、セキュリティ製品を中心に増加。「システム開発会社」は、クレジットカード会社向け大型案件により増加。「カード会社」は、FEP・不正検知、決済DX等の複数領域でシステム開発の規模を拡大し増加

単位：百万円

	23年6月期 実績	24年6月期 実績	増減	主な案件
1. D N P	1,665	1,675	+10	TSP開発（スマートフォン決済） システム運用（24/365） 暗号鍵管理システム
2. システム 開発会社	1,177	1,670	+493	クレジットカード会社向けシステム開 発等
3. カード会社	648	980	+332	複数領域におけるシステム開発等 （FEP・不正検知、決済DX）

2024年6月期 ストック/フロー売上高

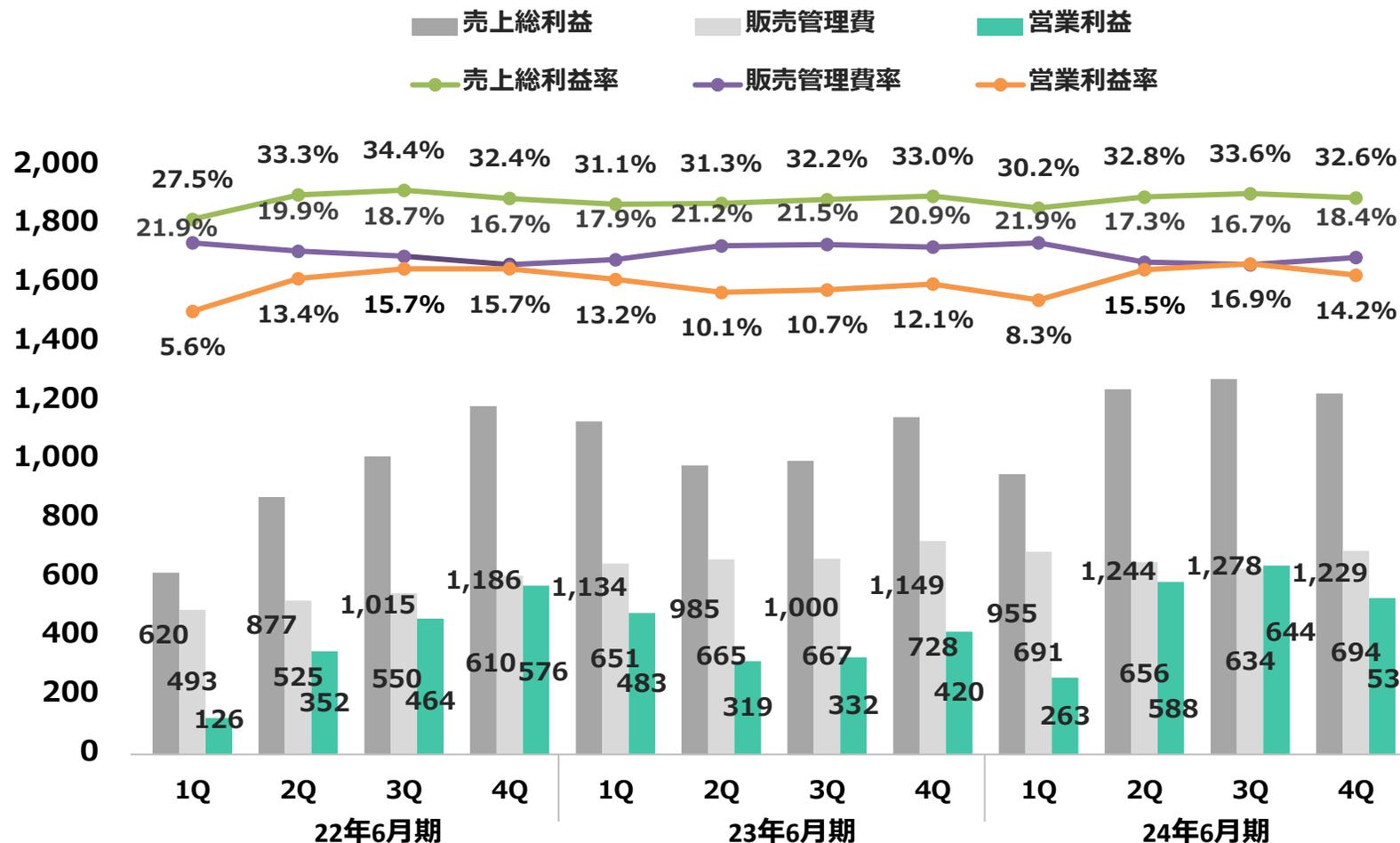
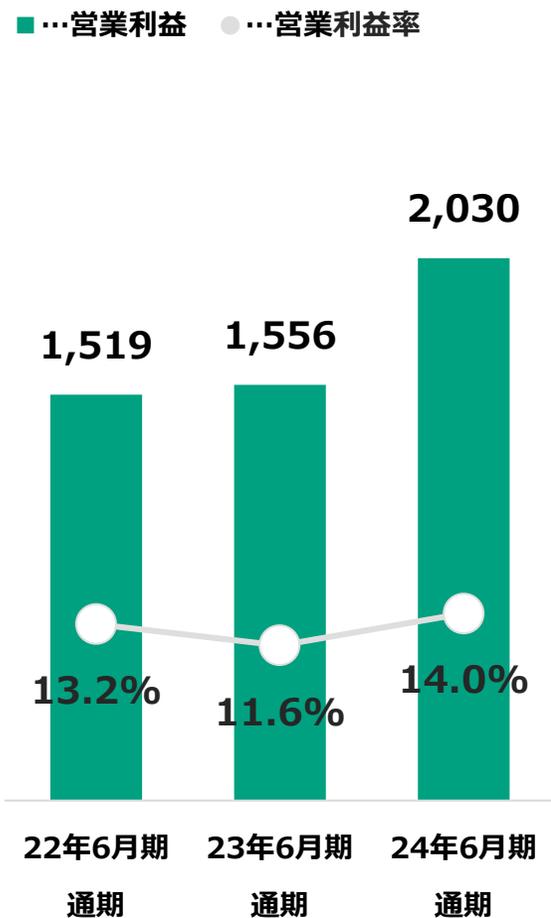
クラウドサービスの売上高増加により、ストック売上高は着実に増加。今後はシステム開発等のフロー売上高の拡大と合わせ、規模拡大を目指す



ストック：契約の形態や業務の実態等から判断して、定常的に一定規模の売上高を計上できる案件
 (クラウドサービスやセキュリティ製品の利用料、システム運用保守、自社製品や他社製品の保守等)
 フロー：契約の規模や成立時期が定常的ではない案件
 (システム開発、自社製品や他社製品の販売等)

2024年6月期 営業利益

売上総利益は、システム開発やクラウドサービスの売上増加や利益率改善により増加。
販売管理費は、コストの最適化を図り前期並みに抑え、営業利益は前期比で大幅増加



2024年6月期 クラウドサービス

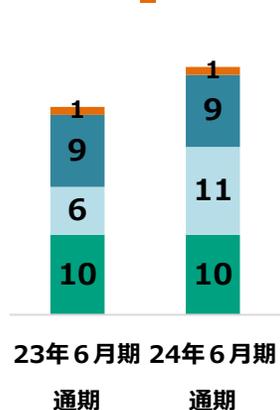
売上高は、カード不正利用検知の「IFINDS」を中心にユーザー数が前同比で5社増加し大幅増収。売上総利益は、増収や粗利率の高いサービスの構成比が上がったこと等により増益。受注は、IGATESの大型案件により増加

	2023年6月期				2024年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	507	822	2,794	297	614	969	890	2,761
売上高	434	447	469	515	592	587	618	705
受注残高	4,214	4,589	6,913	6,695	6,717	7,098	7,371	9,426
売上総利益	△4	29	44	71	96	84	94	75

単位：百万円

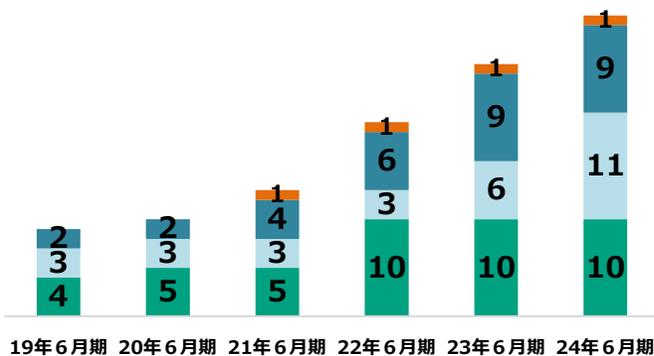
■ 導入社数

■ IOASIS ■ IFINDS
■ IGATES ■ IPRETS



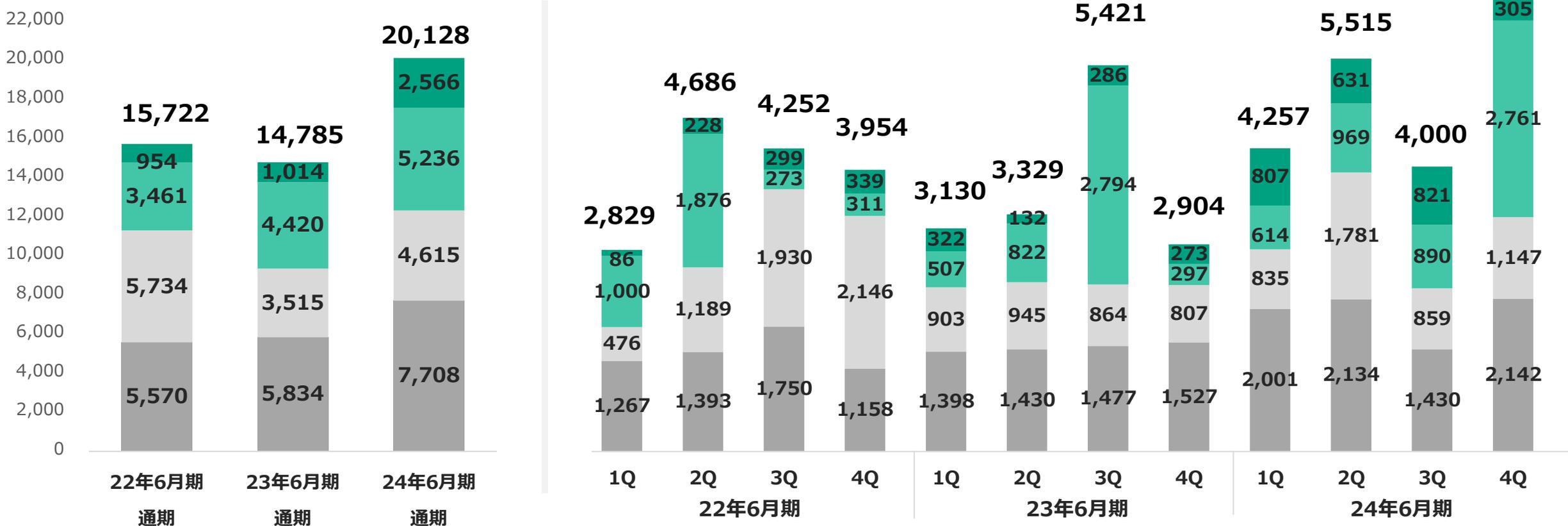
■ 各サービスの概況

サービス名	概況
■ IOASIS	既存顧客の機能追加、取引量増加対応等が増加。新規では地銀を中心に引き合い増加
■ IFINDS	カード不正利用のAI分析データを共有する「FARIS共同スコアリングサービスPowered by PKSHA Security」の導入社数が増加。次世代不正対策プロジェクト「FARIS」において、順次新サービスを投入
■ IGATES	大規模の業界横断の共同利用型プラットフォーム開発を受注（2024年秋頃開始予定）



「決済・金融」は、クレジットカード会社向け大型案件や、インフラ保守・運用の大型案件等により増加。クラウドサービスは、大型案件により増加。セキュリティは、既存のセキュリティ製品に加え、暗号鍵管理システム（HSM）、ID管理ソリューションなどが増加

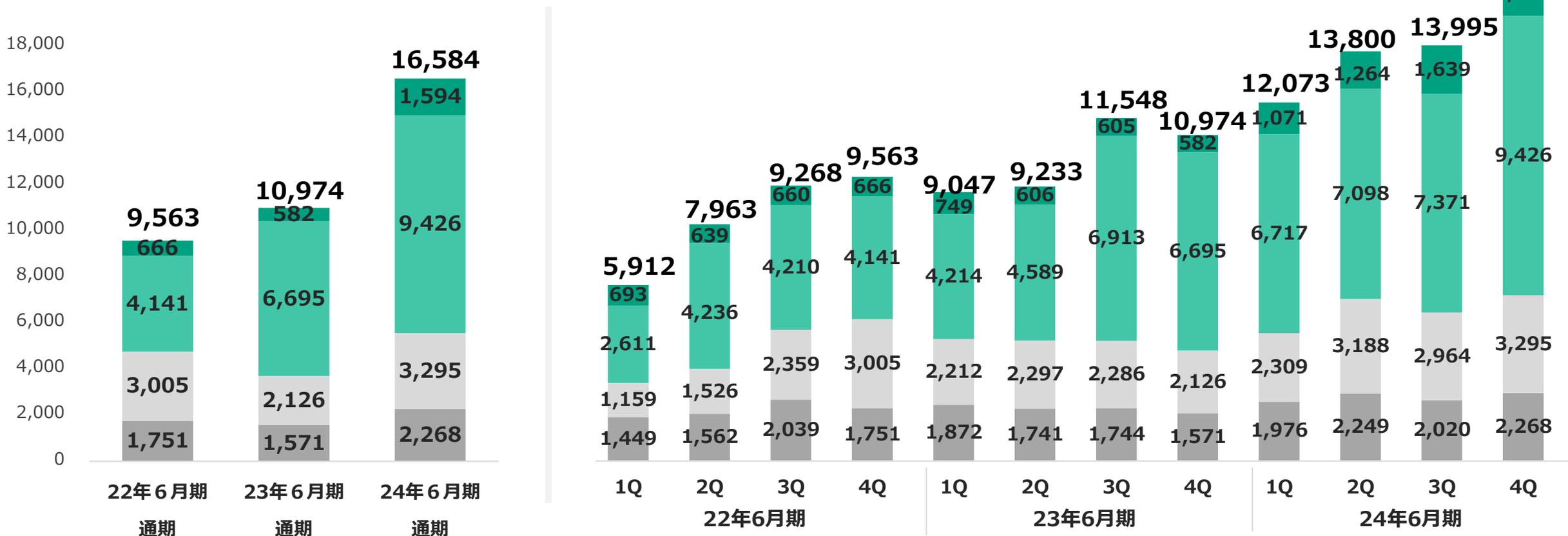
単位：百万円
 ■ …決済・金融（システム開発） ■ …決済・金融（保守、ハードウェア等）
 ■ …クラウドサービス ■ …セキュリティ



クレジットカード会社向け大型案件および、インフラ保守・運用の大型案件、クラウドサービス、セキュリティの複数年契約などが貢献し、大幅増加

単位：百万円

- …決済・金融（システム開発）
- …決済・金融（保守、ハードウェア等）
- …クラウドサービス
- …セキュリティ



2024年6月期 業績と成果

2025年6月期 業績予想

参考資料

2025年6月期 業績予想

売上高については、クラウドサービスによる売上増加に加え、セキュリティも大手顧客への製品導入等により増加の見込み。利益については、事業多角化に向けた収益基盤の強化に取り組む

単位：百万円

	24年6月期実績			25年6月期予想			対前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	6,946	7,572	14,518	7,500	8,500	16,000	+10.2%
営業利益 (率)	852 (12.3%)	1,178 (15.6%)	2,030 (14.0%)	860 (11.5%)	1,390 (16.4%)	2,250 (14.1%)	+10.8%
経常利益 (率)	859 (12.4%)	1,212 (16.0%)	2,072 (14.3%)	880 (11.7%)	1,410 (16.6%)	2,290 (14.3%)	+10.6%
当期純利益 (率)	584 (8.4%)	835 (11.0%)	1,420 (9.8%)	610 (8.1%)	980 (11.5%)	1,590 (9.9%)	+11.9%

2025年6月期 業績予想（事業領域別）

FEP、不正検知のクラウドサービスによる売上増加に加え、セキュリティも大手顧客への製品導入等により売上増加の見込み

単位：百万円

	24年6月期実績			25年6月期予想			対前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高			14,518	7,500	8,500	16,000	+1,482
決済			12,152	6,150	6,800	12,950	+798
FEP			5,370	2,870	2,800	5,670	+300
不正検知			1,697	1,000	1,110	2,110	+413
アクワイアリング			3,060	1,470	1,600	3,070	+10
その他			2,025	800	1,300	2,100	+75
セキュリティ			1,558	930	1,170	2,100	+542
データ通信・分析基盤			808	430	520	950	+142
参考) クラウドサービス			2,505	1,540	1,860	3,400	+895

参考) 事業領域区分の再定義

従来の事業領域別売上高を、提供する機能別に再編。また当社のコア技術である「データ通信・分析基盤」を活用したビジネスの売上高を分離し、新規事業の早期確立を目指す

- ①クラウドサービスは、4つのサービスを、提供する機能に分けて計上
- ②従来、「決済・金融」内で計上していた証券と新領域ビジネス（放送等）の売上は、「データ通信・分析基盤」に計上
- ③決済、セキュリティ領域における新規ビジネスは、各事業領域内で計上

■ (旧) 事業領域別売上高

	24年6月期
売上高	14,518
決済・金融	12,960
FEP・不正検知	5,673
決済システム等	3,973
金融・その他	808
クラウドサービス	2,504
セキュリティ	1,558

■ (新) 事業領域別売上高

	24年6月期	
売上高	14,518	
決済	12,152	
FEP	5,370	NET+1 ■ IGATES
不正検知	1,697	ACEplus ■ IFINDS FARIS
アクワイアリング	3,060	■ IOASIS ■ IPRETS
その他	2,025	その他、システム開発等
セキュリティ	1,558	
データ通信・分析基盤	808	証券・放送等

2025年6月期 業績予想（製品カテゴリ別）

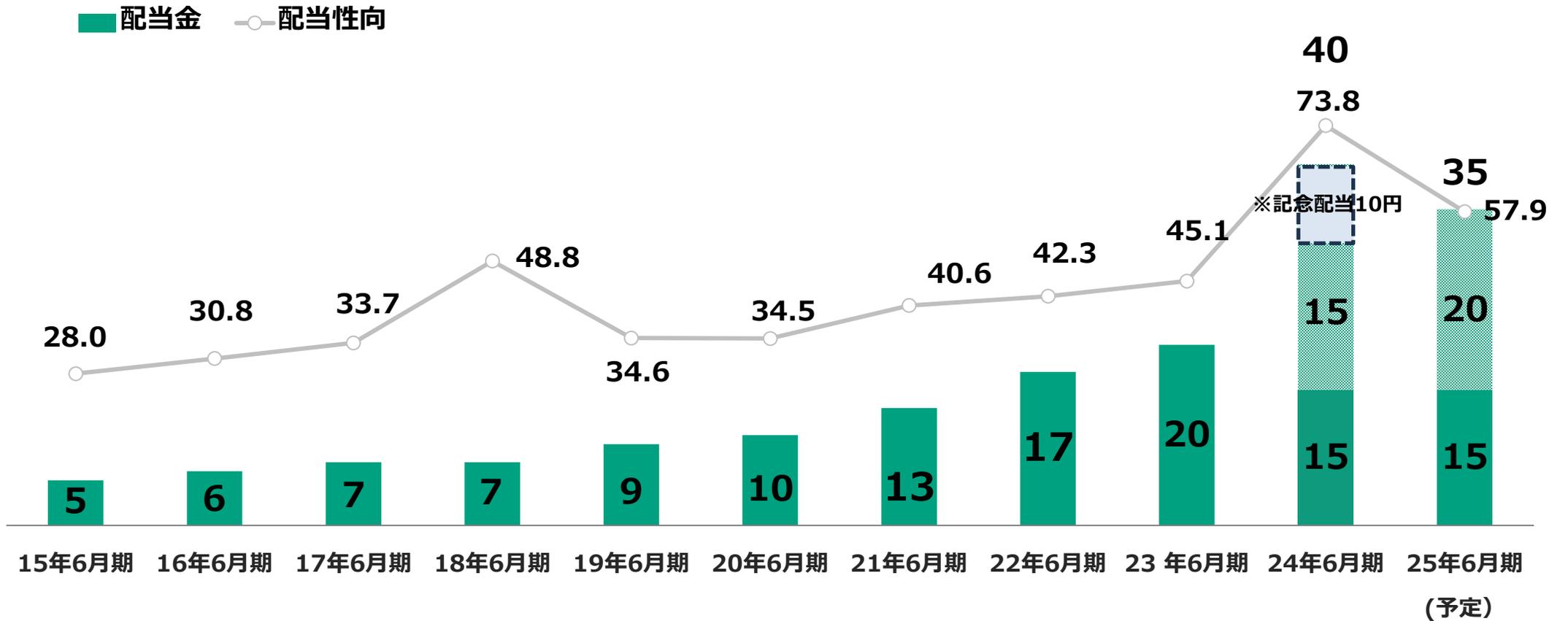
クラウドサービスとセキュリティによる売上増加を見込む。ハードウェアについては売上減少の見込み

単位：百万円

	24年6月期実績			25年6月期予想			対前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	6,946	7,572	14,518	7,500	8,500	16,000	+1,482
システム開発	3,457	3,551	7,009	3,455	3,885	7,340	+331
保守	798	832	1,630	800	790	1,590	△41
自社製品・サービス	173	213	386	150	410	560	+173
他社製品（ハードウェア等）	578	850	1,428	625	385	1,010	△419
クラウドサービス	1,180	1,323	2,504	1,540	1,860	3,400	+895
セキュリティ	757	800	1,558	930	1,170	2,100	+542

株主還元

2024年6月期の期末配当は、期初予想通り、1株あたり25円（記念配当10円含む）を予定。すでに実施済みの中間配当金1株あたり15円を含めた年間配当金は1株あたり40円となり、前期から20円増配。
2025年6月期配当は、1株あたり中間配当金15円、期末配当金20円の年間35円を予定



2024年6月期 業績と成果

2025年6月期 業績予想

参考資料

2024年6月期 製造原価明細

単位：百万円

	23年6月期				24年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
材 料 費	21	6	13	9	10	7	9	5
労 務 費	731	737	696	721	745	744	737	718
経 費	486	517	512	519	569	667	661	780
外 注 加 工 費	892	911	929	1,047	1,085	1,124	1,163	1,151
当 期 総 製 造 用 費	2,132	2,173	2,152	2,298	2,411	2,544	2,571	2,656
期 首 仕 掛 品 高	257	317	262	276	216	269	227	275
期 末 仕 掛 品 高	317	262	276	216	269	227	275	206
他 勘 定 振 替 高	337	382	380	378	434	532	539	503
当 期 製 品 製 造 原 価	1,734	1,846	1,758	1,979	1,923	2,054	1,984	2,221

2024年6月期 販売費及び一般管理費

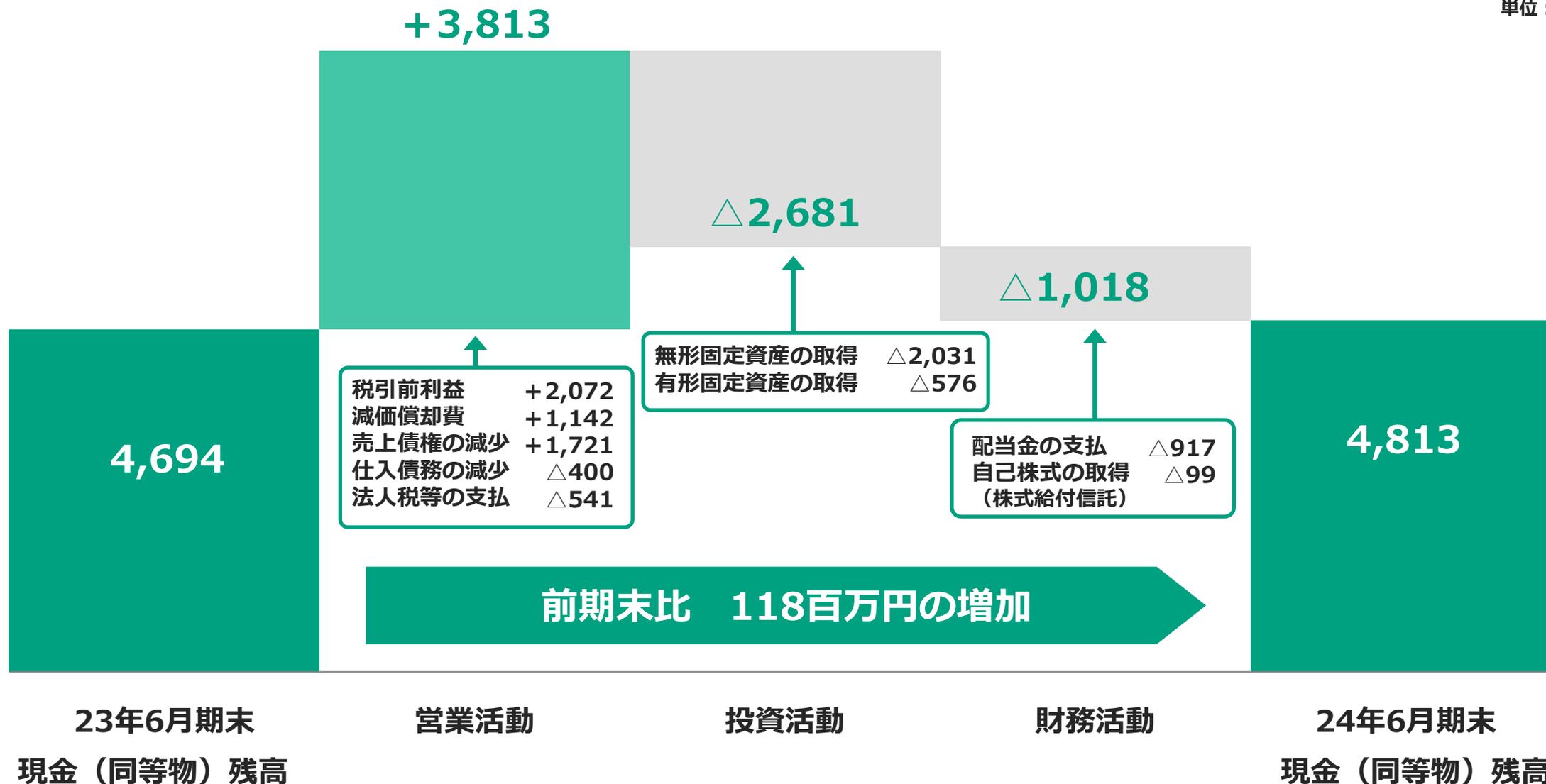
単位：百万円

	23年6月期				24年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
人件費	384	388	372	417	387	382	381	405
採用・教育費	14	22	18	23	24	12	9	35
設備・維持費等	120	118	125	133	127	108	113	111
広告宣伝費	9	13	20	17	14	17	16	15
その他	124	124	132	138	139	137	115	128
合計	651	665	667	728	691	656	634	694

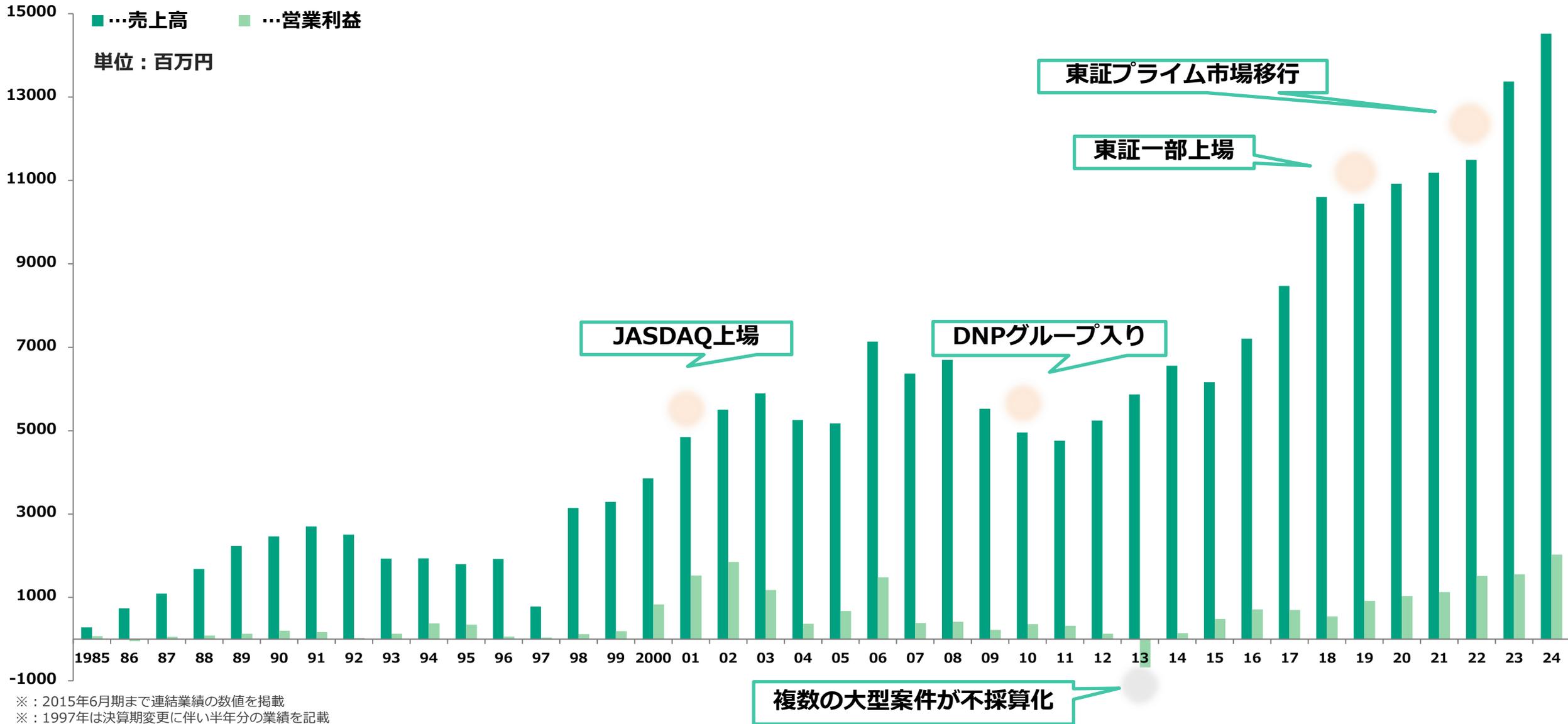
	23年6月期累計	24年6月期累計	増減
販管費	1,563	1,556	△7
		人件費	+3
		採用・教育費	△37
		設備・維持費等	+3
		広告宣伝費	+2
		その他	+2

2024年6月期 キャッシュ・フロー

単位：百万円



長期業績推移



設立 1984年12月27日 (2024年6月末現在)
所在地 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
従業員数 492名
親会社 大日本印刷株式会社 (50.73%*)
資本金 843,750千円
発行済株式数 26,340,000株 株主数 10,432名

株式数比率		株主数比率	
個人・その他	35.51%	個人・その他	98.19%
金融機関	5.05%	金融機関	0.12%
国内法人	51.35%	国内法人	0.55%
外国法人等	5.93%	外国法人等	0.89%
証券会社	1.93%	証券会社	0.25%
自己名義株式	0.23%	自己名義株式	0.01%

*自己株式数を除く発行済み株式数に対する割合



本資料は、当社の会社説明・事業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがありますので、ご注意ください。

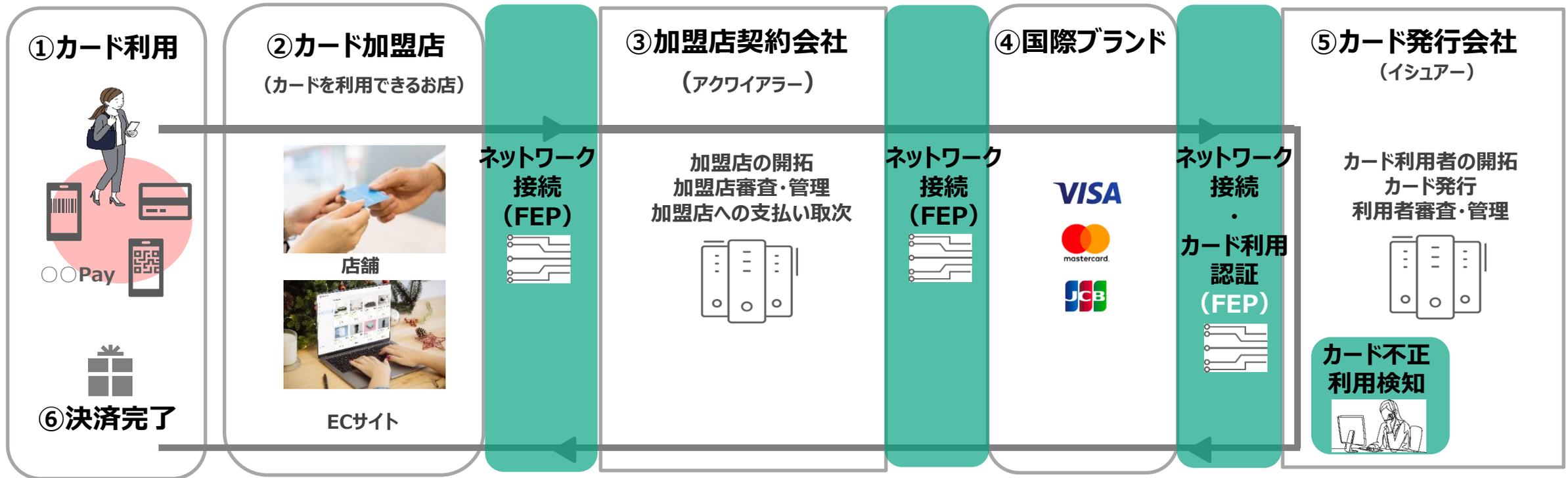
株式会社インテリジェント ウェーブ

経営管理本部 経営企画部
E-mail: ir_info@iwi.co.jp

参考) キャッシュレス決済の仕組み

クレジットカードやQRコードなどのキャッシュレス決済を利用すると、複数の決済事業者のシステムを通過して決済が完了します。この決済ネットワークの接続やカード利用認証、カード不正利用検知が、当社が強みをもつ領域です

■ キャッシュレス決済の仕組み



※一部ネットワークおよびデータの流れ等を省略しています。

※FEPシステム:決済ネットワーク接続・認証システム

参考) 当社の決済事業領域

当社は国内トップシェアの製品・サービスをもち、決済事業の領域拡大を進めています



参考) クラウドサービス事業について

「決済・金融」のシステム開発、クラウドサービス、セキュリティの売上高は前期比で大幅に拡大。
他社製品は、前期にFEPシステム更改に伴う大型ハードウェア販売があったため減少

■ 自社製品 (オンプレミス開発)

NET+1 決済ネットワーク接続・認証システム

ACEplus カード不正検知システム



■ クラウドサービス (2016年~)

IOASIS™ 加盟店契約 (アクワイアリング) サービス

加盟店契約会社 (アクワイアラー) に、各種決済ネットワーク接続や加盟店売上精算などの業務に必要な機能を一括で提供。中規模カード会社をはじめ、新たに加盟店事業に参入する地方銀行や大手事業会社 (通信、小売など) などに導入しています。

IFINDS カード不正検知サービス

カード不正検知システム「ACEplus」の機能をすべて搭載し、中規模カード会社を中心に、月額利用料課金などで導入しやすいサービスとして提供。導入企業間における不正データの共有など、カード不正利用対策を強化する新サービスも順次追加しています。

IGATES 決済ネットワーク接続サービス

キャッシュレス決済を行う決済事業者等に、各種決済ネットワーク接続の機能を提供。決済事業者に加えて、フィンテックベンチャーなど決済業界への新規参入企業を中心に導入しています。